

科目	地域リハビリテーション演習	担当	大浦 智子	履修学年	2年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	必修	単位数	1単位

【授業目標・到達目標】

地域で生活を送るすべての人々に対するリハビリテーションについて学ぶ。当事者の視点や取り巻く諸制度および支援を理解する。フィールドワークを通して、様々な地域リハビリテーションを理解する。

【履修注意】

積極的な姿勢で、地域での活動に参加すること。

自ら学ぶ意欲、疑問点を調べる探究心を持ち、積極的な姿勢で取り組むこと。

※フィールドワークの詳細は、別途連絡する。

【評価方法】

出席状況、課題への取り組み、フィールドワークへの参加、レポート課題等を総合し評定する。

【試験について】

レポート

再試験対象者の条件： 学内試験規定に準ずる

【予習・復習】

履修注意のとおり。必要に応じて、随時提示。

【教科書】

書籍名：作業療法学ゴールド・マスター・テキスト 地域作業療法学 監修：長崎重信 編集：徳永千尋・田村孝司

出版社：メジカルビュー社

【参考書】

随時、提示する。

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	リハビリテーション諸分野の連携	医学的・教育・職業・社会リハビリテーション
2	地域生活と地域リハビリテーション	地域生活・社会、地域リハビリテーション、地域支援
3	社会保障制度①	医療保険、介護保険、障害者施策
4	社会保障制度②	各種制度と支援の種類
5	ライフサイクルとリハビリテーション	ライフステージ、生活の中でのリハビリテーション
6	当事者から見たリハビリテーション①	生活とリハビリテーション①
7	当事者から見たリハビリテーション②	生活とリハビリテーション②
8	フィールドワーク①	医療保険、介護保険、障害者総合福祉などの関連領域におけるフィールドワーク(以下、同)
9	フィールドワーク②	
10	フィールドワーク③	
11	フィールドワーク④	
12	フィールドワーク⑤	
13	フィールドワーク⑥	
14	フィールドワーク⑦	
15	フィールドワーク⑧	
16	期末試験	15回の復習・確認・総まとめ